

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

阪南市立 児童発達支援センターたんぽぽ園



○事業所名	阪南市立 児童発達支援センターたんぽぽ園		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 12日		~ 2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 58	(回答者数)	55
○従業者評価実施期間	2025年 9月 29日		~ 2025年 10月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	こども一人一人に対して充実した支援が施されており、保護者様も実感しております。 当園での様子だけでなく、送迎時に支援状況などを詳細に伝達しております。	朝礼時間を多くとっており、家族支援の共有事項について職員間で周知され、家族支援の以外の児童でも、今後の課題や介入方法について詳細までお話ししております。	さらに充実を図るための取り組みとして、事業所内で療育相談会、勉強会を開始しております。 知識が豊富になることで視点が広がり、より成長に繋げることができると考えております。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や保護者間との交流機会、トラブル等の予防や対策をより充実させることが必要だと感じております。	地域や保護者間での交流については機会を設けていなかったこと、トラブル等についてはヒヤリハット、インシデント書類だけでなく、事業所独自の書類記入もおこなっております。 データ分析などもおこない、配置や環境設定等の徹底も見直しております。	11月から保護者、児童参加型のイベントを開始する予定となっております。 今回は地域の歯科医をご招待し、口腔育成についてのお話を聞き、当園の理学療法士からは運動療育についてとなっております。 その後保護者間での交流会を設けております。 このような形で非常時の対応についても周知していくことも検討しております。
2			
3			



公表日: 令和 7年 4月 28日